

アオイガイふかり、ふかり

10月にオホーツク海沿岸で殻を背負った珍しいタコが見つかりました。このタコは名を「アオイガイ」といいます。その殻は巻貝のような形で、縁が一部黒いほかは純白です。

実は、石狩湾沿岸でも例年9月から10月にかけて、このアオイ



▲卵が付着したアオイガイの殻

ガイの殻が漂着します。数は大変少なく、拾えるかどうかは、運次第。殻を持つのはメスだけで、産卵のため石灰質の分泌液で作られたものです。残念ながらタコが入ったままの殻はほとんどありません。きつとカモメやカラスがタコを先に食べてしまっているので、先日、やっとタコが入っていた痕跡を見つけました。それは殻の中に卵だけが残っていました。

ところでアオイガイは、どこから来るのでしょうか？ 実はこのタコは、北海道近海にいるのでは



日本付近の暖流 (地図作成/志賀健司)

なく、本来、沖縄など南の暖かい海域に住んでいます。では、どうして石狩湾やオホーツク海まで来るのでしょうか？その理由は、日本海を北上する対馬暖流にあります。この海流は黒潮の分流ですが、アオイガイは殻を作ってプカプカ浮いているうちに、これに流されて北海道まで来るのです。しかし、不思議なことに、同じ暖流が流れる太平洋岸ではほとんど発見されません。なぜ太平洋側に流れていかないのかなど、アオイガイに関する謎はまだたくさんあります。

今年、オホーツク海沿岸では10月前半に10個から30個というアオイガイの殻が拾えたそうです。石狩浜でも10月後半に、30個近くのアオイガイの殻が採集されました。殻の大きさは3cm〜20cmで、多いときには一カ所で二度に9個も採集できました。

アオイガイは、英語で「ペーパー・ノーチラス」と呼ばれます。これは殻が紙のように薄く、オウムガイに似ているからです。殻の重さは3cm程度で1g以下、20cm前後の大きさでも20gです。「ノーチラス」はギリシア語の「船乗り」が語源だといわれていますので、旅するアオイガイには「蓼貝」と書きますが、これは殻の形が「蓼」の葉に似ているからです。

(石橋孝夫)

▶アオイガイ(カイダコ科)の殻
(大きさ最小3cm、最大20cm)

■文化財課・いしかり砂丘の風資料館 ☎62-3711

✉i-museum@bz01.plala.or.jp

■石狩浜海浜植物保護センター ☎60-6107

✉ihama@city.ishikari.hokkaido.jp

大募集!!

●広報紙への感想や批評、市への質問など何でもお寄せください。
※匿名希望の場合もお便りには名前・住所・電話番号を必ず明記してください。
〒061-3292 石狩市役所 広報いしかり 係
☎72-3153 ☎74-5581 ✉PR@city.ishikari.hokkaido.jp



厚田スキー場
初心者やファミリーが安心してスキーを楽しめます。

子どもたちが通う ふるさとのスキー場

AQ 厚田区と浜益区にある
スキー場について
教えてください。

いよいよウインターズ
ポーツのシーズン到来
ですね。合併を機に石
狩市は2つのスキー場
を持つことになりました。早速、
それぞれについて紹介しましょう！

●夕日がきれいなスキー場

まず一つは、市街地から車で30
分程にある厚田スキー場。厚田
区民なら一度は利用したことが
あるという、地域に親しまれたス
キー場で、厚田支所の外崎悟史
さんも「小学生のころは毎年シー

教えて! 市役所

市民の皆さんから寄せられた声をもとに、市役所からご提案するコーナーです。よりよいまちづくりを目指し、今後も市民の皆さんからの市政に対する要望や提案をお待ちしています。

ズン券を買って、友達とスキーを練習していました」。コースはファミリーコースと初心者コースの2つ。どちらもなだらかで、「友達や家族でのんびりとスキーを楽しめます」と外崎さん。中でも最大の魅力は頂上からの景色。「リフトを降りると眼下に日本海が広がり、晴れた日にはきれいな夕日が見られますよ」。

●帰りはゆったり温泉へ

もう一つは浜益スキー場。こちらもコースがAとBの2つあり、厚田スキー場に比べるとやや上級者向けになっています。「最大斜度はだいたい27度くらいでしょう。Bコースは上から下までずっと急な斜面が続くので、滑りがいがありますよ」とは浜益支所の佐藤政喜さん。利用者は地元の子どもたちが多く、下は3歳くらいのお子さんから楽しむ



浜益スキー場
リフトは待ち時間なし! 基礎練習には最適。

姿も。佐藤さんいわく、「保育所の子どもたちも一人でリフトに乗って、スイスイ滑っていますね」。1月22日(日)にはスノーフェスティバルが開催され、スキー大会や雪中運動会が行われる予定。「ぜひ皆さん、滑りにきてください! 浜益温泉もありますし。運動の後の温泉は最高ですよ」。

●厚田スキー場

☎厚田区厚田 厚田公園内
☎☎78-2922(開設期間外:厚田生涯学習課 ☎78-2250)
期1月6日(金)~2月26日(日)
※2月20日(月)以降は土・日曜と小・中学生のスキー学習がある日のみ営業
時9:00~16:00
料1回券/大人100円・小人70円
回数券/大人1,000円・小人700円
1日券/大人1,500円・小人1,000円
シーズン券/大人10,000円・小人7,000円
※大人は高校生以上
☎収容台数40台(全日無料)

●浜益スキー場

☎浜益区柏木279-1
☎☎79-3447(開設期間外:浜益生涯学習課 ☎79-2114)
期1月6日(金)~2月26日(日)
※1月16日(月)以降は土日祝日と小・中・高校生のスキー学習がある日のみ営業
時9:00~16:00
料1回券/大人100円 小人70円
回数券/大人1,000円 小人700円
1日券/大人1,500円 小人1,000円
シーズン券/大人10,000円 小人7,000円
※大人は高校生以上
☎収容台数50台(全日無料)